

経営比較分析表（令和4年度決算）

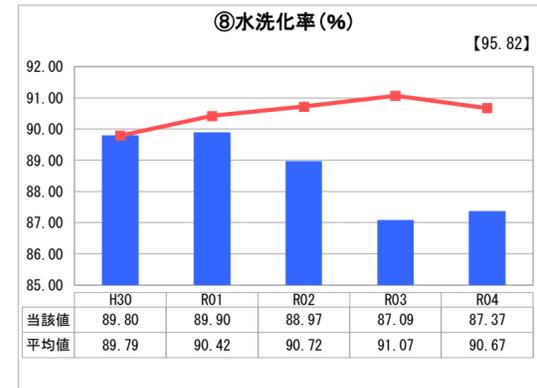
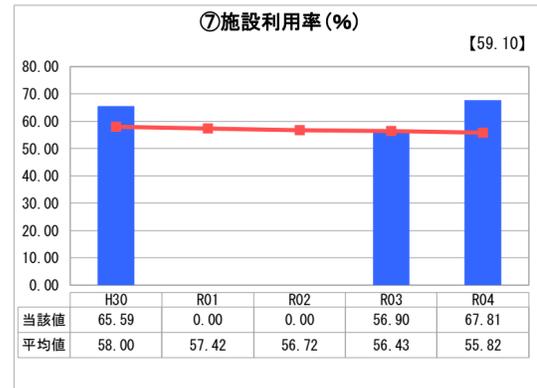
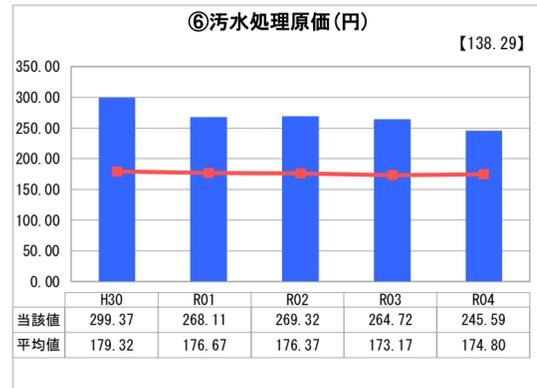
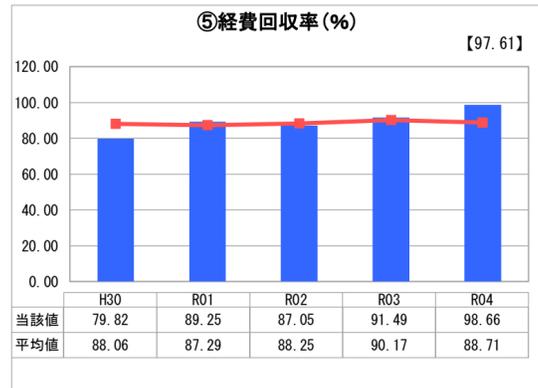
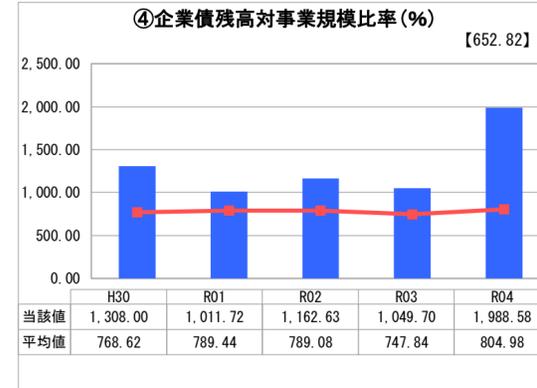
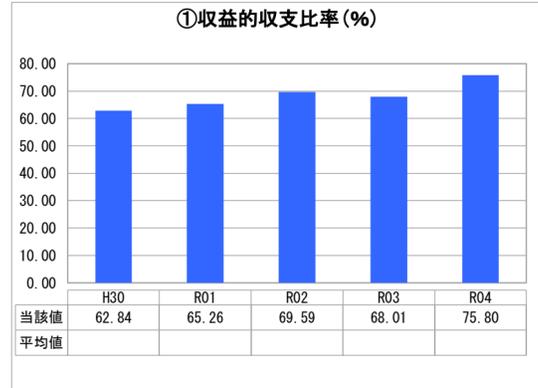
北海道 留萌市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	公共下水道	Cc1	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	該当数値なし	88.76	86.01	4,820

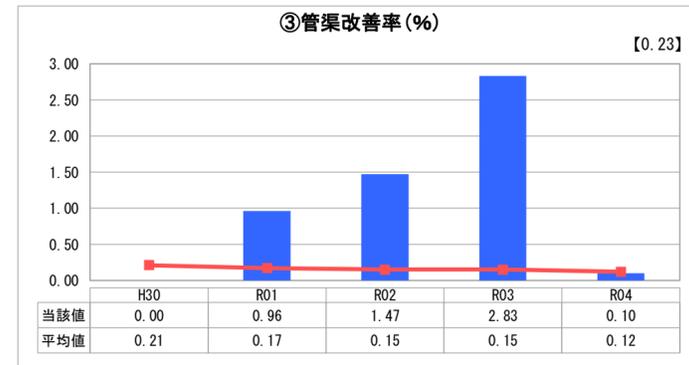
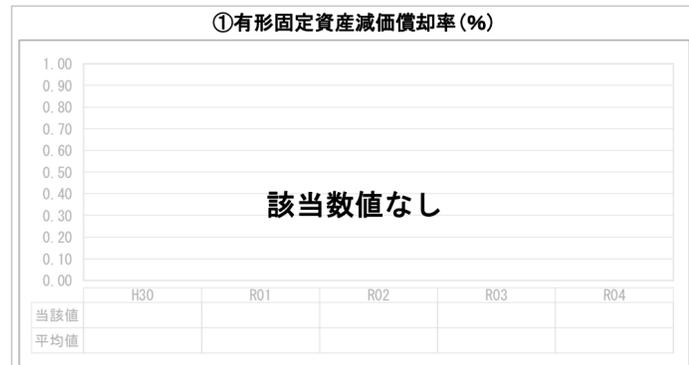
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
19,234	297.81	64.58
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
16,848	5.47	3,080.07

グラフ凡例	
■	当該団体値（当該値）
—	類似団体平均値（平均値）
【	令和4年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

収益的収支比率は、100%を下回っているが、基準内繰入額内の繰入額で収支均衡を維持しているところである。
 企業債残高は平均値より高い状態であり、残高の約半分は準準化債である。
 経費回収率は平均値より僅かに上回っているが、100%を下回っている状況である。令和6年度より法適用化となるため、経営状況を改めて把握し、より効率的な運営体制の構築を目指す。

2. 老朽化の状況について

平成4年の供用開始から28年経過しており、浄化センターについては、令和元年度に完成したストックマネジメント計画に基づいて、建物、機械・電気設備の一部を耐震化を含め更新を行っている。
 管渠については、耐用年数超過物件はないため更新は行っていないが、清掃・漏水調査を適時実施している。また、令和6年度にストックマネジメント計画の改定を予定している。

全体総括

人口減少、施設の老朽化といった厳しい経営環境の中、令和3年度より令和6年度の法適用化に向けて準備を進めており、法適用化と同時に経営戦略の見直しを行い、法適用後の収支計画に基づいて、料金改定の検討を含め、健全経営の維持に努める。

⑦施設利用率
 R01 57.84%（決算統計調査の数値無記入による）
 R02 59.84%（決算統計調査の数値無記入による）

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。